

HFE JAPAN
20th
Anniversary

ビジネスチャンスにつながる**出展のご案内!**
食品技術・開発者のための展示商談会

Real はここにある

第27回 **ifia** JAPAN 2022
International Food Ingredients & Additives Exhibition and Conference
国際食品素材/添加物展・会議

第20回 **HFE** JAPAN 2022
Health Food Exposition & Conference
健康/機能性食品素材展・会議
ヘルスフードエキスポ

みつかるおいしさ、つながる健康。
ここから始まる食の未来!



2022年5月18日[水]-20日[金]

10:00-17:00

東京ビッグサイト (西1・2ホール)

食品素材・添加物が一堂に集結!
食品のおいしさと安全を科学する

ifia JAPAN

【出展対象】酸味料、甘味料、乳化剤、増粘多糖類、調味料、香料、着色料、保存料及び日持ち向上剤、酸化防止剤、酵素、スターターカルチャー・発酵技術、強化剤、品質改良剤、デンプン及びその誘導体、タンパク質系素材、脂肪及び油脂、脂肪代替品、乳製品、果実類、野菜製品、魚介製品、肉製品、食肉代替品、卵・卵製品、ナッツ・ピーズ種子類、大豆製品、茶原料・ハーブ・スパイス類、製菓・製パン用資材、プレミックス、食物繊維、酒類及び酒類用副資材、マスキング・エンハンス素材、その他の食品添加物・素材、サンテーション資材、分析・検査機器、受託製造、食品包装、ITソリューションなど

健康・機能性食品素材が一堂に集結!
食の機能と健康を科学する

HFE JAPAN

【出展対象】健康食品・サプリメント素材、ビタミン、ミネラル、アミノ酸、ハーブ、乳酸菌、食物繊維、美容・ダイエット食品、特定保健用食品、機能性表示食品、栄養機能食品、特別用途食品、自然食品・オーガニック食品・有機栽培野菜、健康志向食品、スポーツ・ニュートリション、病者用食品、医家向け食品、介護食品、その他特別用途食品、代替医療・統合医療関連商品、OEM 受託製造、機能性評価分析機器、ヒト試験受託機関、安全性試験受託機関、カプセル・容器・包装など、“健康”を訴求した商品全般など

主催 株式会社食品化学新聞社

公式サイト

<https://www.ifiajapan.com/>

アイフィア

検索

食の安心、おいしさや健康機能を探求 出展者と活発な技術交流・商談を展開

当展の趣旨

→食品原料・素材関連企業と食品メーカー開発関係者とのビジネスマッチングの場

ifia JAPAN		HFE JAPAN	
出展対象	来場対象	出展対象	来場対象
- 食品原料／素材／添加物 - 受託加工・OEM - 食品分析／衛生対策 - ITソリューション／品質管理システム - 製造装置・技術 - 認証、環境、コンサルティング など	- 一般食品メーカー - 飲料メーカー - 栄養士／管理栄養士／薬剤師／医療従事者 - 商社／小売り／流通／通販 - 外食／中食／フードサービス／レストラン - 受託加工／検査／分析 など	- 機能性原料／素材 - 健康食品向け原料／素材 - OEM - 機能性表示食品 - 受託加工 - 食品分析／栄養分析 - 計測の機器・資材 など	- 一般食品メーカー - 飲料メーカー - 健康食品メーカー - 医薬品／医薬部外品／化粧品メーカー - 栄養士／管理栄養士／薬剤師／医療従事者 - 商社／小売り／流通／通販 など

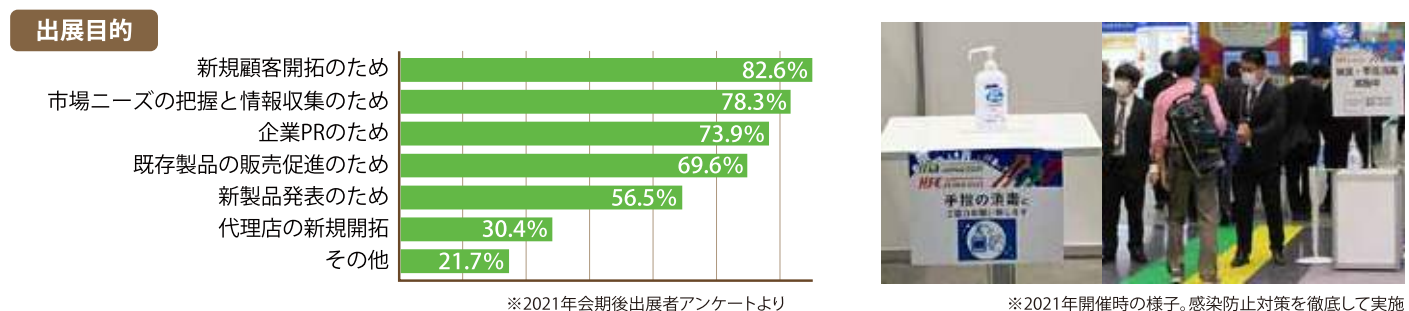
質の高い来場者

→新製品開発のために研究開発／商品開発者が多数来場！

来場業種	健康／栄養食品、製菓／製パン、飲料、冷凍食品などのメーカーのほか、中食、外食、通信販売などのバイヤーが多数来場！	※2021年来場者実績データより
来場部署	研究開発／製品開発、商品企画、経営層、生産品質管理、購買部門から多数来場！ ※2021年来場者実績データより	主な来場目的 ■新製品開発のための商談・情報収集 ■最新の食品素材・添加物の動向を知るため ■国内企業の新しい提携先・取引先を探すため ※2021年来場者アンケートより

展示会の出展目的 & 効果

→コロナ禍でも貴重な商談の場、技術交流の機会として開催を望む声が多数！



※2021年開催時の様子。感染防止対策を徹底して実施

新規顧客開拓 商品開発者が多数来場。3日間で平均11件(2021年会期後アンケートより※2019年は65件)の商談のきっかけを獲得でき、国内外からの来場者に効率の良い営業ができます。一度に多種多様な顧客を開拓できることが展示会の強みです。	製品のPR・マーケティングの場として 来場者から直接、各種製品の評価が得られることから、マーケットリサーチやニーズについての情報収集を一気に行うことができます。	ブランディング・宣伝効果 新聞社主催を強みに食品化学新聞社の業界紙・誌面へ複数回にわたり出展者情報を掲載するとともに、会場マップや公式HPを充実させて展開します。業界関係者への認知を拡げることで、企業イメージの向上、製品評価を得るきっかけにつながります。
来場者との対話から開発ニーズを発掘 業界内のさまざまな来場者に直接、製品のPRや課題のヒアリングをすることで、来場者の反応をダイレクトに知ることができ、新たな営業・開発戦略に役立ちます。	既存顧客とのコミュニケーション 展示会は既存顧客との取引を強化する有効な手段です。通常営業とは異なる部署・担当者のブース来訪も見込まれ、新たな切り口の提案をすることが可能、さらなるビジネスチャンスにつながります。	研究開発・営業体制の強化 研究開発者が直接ユーザーの声を聞くことで、新たな製品開発のヒントを得ることができます。また部署を超えて出展することで、部署間の連携が深まります。新人研修の場としてもご活用いただけます。

交する商品開発者が多数来場し、 開する『B to B展示会』！

▶ 充実した出展特典

1.公式WEBサイトでの情報発信／ONLINE展示

公式WEBサイトで展示会会期前から出展各者の情報・製品を発信し十分なPRを行い、会期中に質の高い商談ができる場を目指します。公式WEBサイトでは、素材などのキーワードから出展者を検索できるほか、コンタクトシステムから事前にアポイントを取ることも可能です。

ifia/HFE JAPAN2021より、出展者ページに動画や資料をアップできるように大幅リニューアル。会場へ来られない方へもPRできるよう“ONLINE展示(ifia/HFE eye)”として展開しています。

※詳細はP5へ



2.食品化学新聞社の発行媒体への掲載

1964年に創刊以来食品業界で広く支持されている、食品添加物・素材から健康食品原料までを網羅した総合食品原料の専門紙「食品化学新聞」をはじめ、月刊誌「フードケミカル」、「FOOD Style21」など、業界の最新情報を発信する食品化学新聞社の紙・誌面で特集を企画し出展者・製品のプロモーションを行うなど、全面的にバックアップします。



4.展示会開催ご案内(DM) & 招待券提供(無料)

開催内容が掲載された開催案内DMと招待券を無料でご提供いたします。貴社よりお客様へご送付することで、貴社ブースやプレゼンテーションへの来場を促すことができます。主催者からも、全国の企業や各国大使館、行政機関、関連団体へ発送しております。



3.出展者プレゼンテーションの利用でより効果的にPR

多種多様な来場者が訪れる展示会場内に、プレゼンテーション会場を設置します。市場ニーズを反映させたテーマの特別セッションも多数用意し、目的に合わせた来場者を誘致します。

多くの集客が見込まれ、貴社製品や技術をより効果的にPR可能。会場でのプレゼンを録画して配信するオプションをご利用いただくと、聞き逃したり来場できなかった方へもPRできます。

※ご希望される場合のみ、有料でご利用できます ※録画&配信オプションの詳細はP5へ



5. VIP専用来場バッジ

大切なお客様や、キーパーソンを貴社ブースへ誘致する手段として、VIP専用来場バッジをご用意しております。VIP専用受付で来場登録が可能で、VIPラウンジ(ドリンクサービス付き)をご利用いただけます。特別なお客様へぜひ、お渡しください。



質の高い来場者と徹底した来場誘致活動

2021年 来場実績

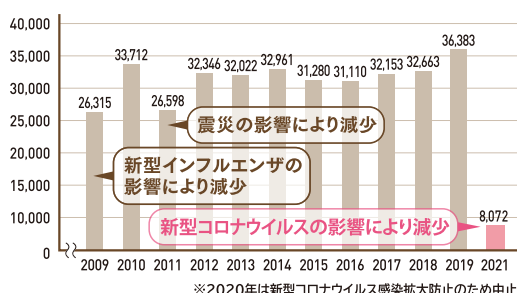
2021年 来場者数

8,072 名

会 期

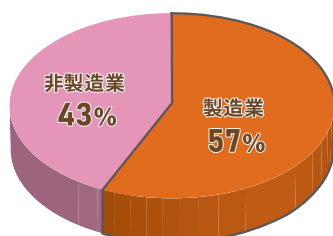
2021年5月12日[水]～14日[金]

来場者の推移



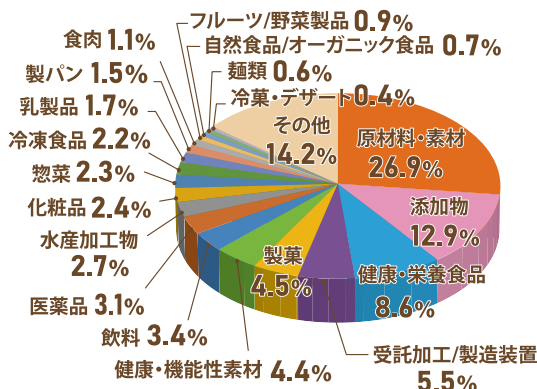
来場者分析

製造業・非製造業の割合



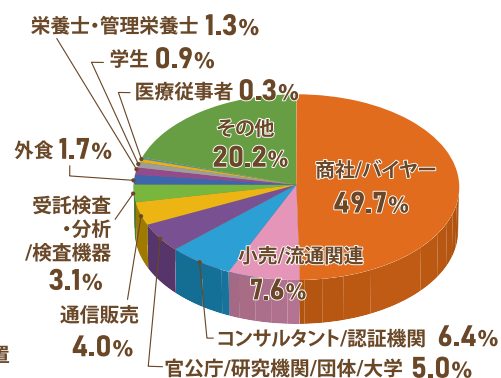
製造業を中心に来場！

製造業の内訳



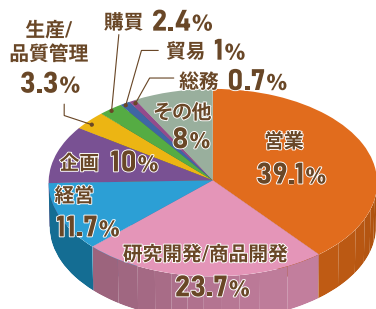
数多くの分野から多数来場

非製造業の内訳



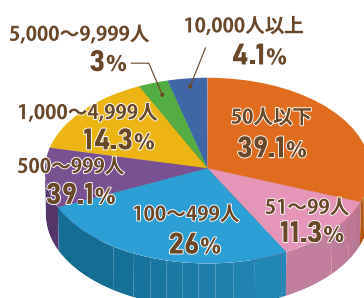
6割以上が食品関連バイヤー

所属部署内訳



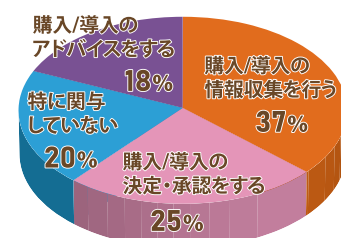
研究開発／営業が約6割！

所属機関従業員数



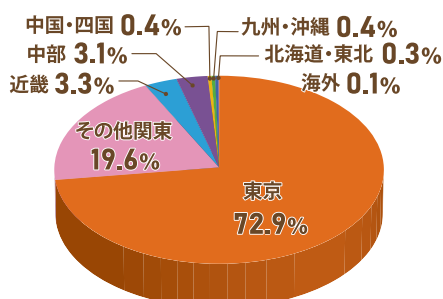
大手から中小まで幅広く来場！

製品／サービスに関する立場



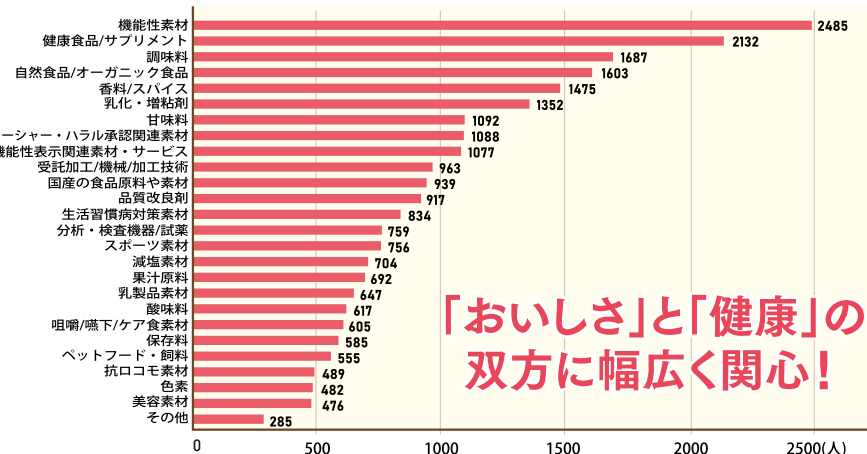
約8割が購入／導入に関与！

地域別分類



2021年は例年と比べると関東が大多数に

関心のある出展品目（複数回答）



「おいしさ」と「健康」の双方に幅広く関心！

→ 徹底したマーケティング・来場誘致プロモーションにより開発・技術・研究者が多数来場されました。

- アース製薬株式会社
- 株式会社IHIトレーディング
- 株式会社アイソニーフーズ
- 青葉化成株式会社
- 青柳食品株式会社
- 赤城乳業株式会社
- 赤城フーズ株式会社
- 秋田県庁
- 株式会社秋田屋本店
- アサヒ飲料株式会社
- 旭陽化学工業株式会社
- 旭化成アドバンス株式会社
- アサヒグループ食品株式会社
- 株式会社アサヒコ
- アサヒビール株式会社
- 株式会社あじかん
- 味の素株式会社
- 味の素ファインテクノ株式会社
- 味の素冷凍食品株式会社
- 株式会社A D E K A
- A D E K A 食品販売株式会社
- 株式会社アデランス
- あみ印食品工業株式会社
- アリアケジャパン株式会社
- イオン株式会社
- 池田物産株式会社
- 石川県立大学
- イセ食品株式会社
- イセデリカ株式会社
- イチビキ株式会社
- 株式会社井筒商会
- 株式会社伊藤園
- 伊藤忠商事
- 伊藤忠食糧株式会社
- 伊藤忠飼料株式会社
- 伊藤ハム株式会社
- 稲畑香料株式会社
- 稲葉ビーナツ株式会社
- イワキ株式会社
- 岩瀬コスファ株式会社
- 株式会社ANAケータリングサービス
- 株式会社栄太樓總本舗
- エーザイ株式会社
- エームサービス株式会社
- エスエス製菓株式会社
- エスピー食品株式会社
- 荏原製作所
- MSD株式会社
- 株式会社L S I メディエンス
- 株式会社遠藤製菓
- 株式会社オーイズミフーズ
- 大阪シーリング印刷株式会社
- オーストラリア大使館
- 大塚食品株式会社
- 大塚製薬株式会社
- 奥田製薬株式会社
- ウキシマメディカル株式会社
- 奥野製薬工業株式会社
- 奥本製粉株式会社
- オタフクソース株式会社
- オムロン株式会社
- カイゲンファーム株式会社
- 花王株式会社
- 株式会社柿安本店
- 鹿児島大学
- カゴメ株式会社
- 片岡物産株式会社
- カタギ食品株式会社
- かびや製油
- 株式会社日本生物・科学研究所
- 神奈川県
- 株式会社カネカ
- かね七株式会社
- 兼松食品株式会社
- カバヤ食品株式会社
- カルビー株式会社
- カルビーポテト株式会社
- カン口株式会社
- 株式会社紀文食品
- キヤノン株式会社
- 株式会社ギャバン
- キュービー株式会社
- キュービータマゴ株式会社
- 株式会社崎陽軒
- 株式会社餃子計画
- 株式会社京樽
- 協同乳業株式会社
- 共立食品株式会社
- 協和発酵バイオ株式会社
- 極東貿易株式会社
- キリンビール株式会社
- キリンホールディングス株式会社
- 銀座アスター食品株式会社
- 株式会社銀座コーナー
- 株式会社銀座鈴屋
- 株式会社ギンビス
- 株式会社ぐしけん
- クックパッド株式会社
- クラシエホールディングス株式会社
- 株式会社ぐるなび
- ケンコーマヨネーズ株式会社
- 健創製菓株式会社
- 株式会社湖池屋
- 小岩井乳業株式会社
- 興和株式会社
- 株式会社コーセー
- 国分グループ本社
- 小島屋乳業製菓株式会社
- 株式会社コスモス食品
- ゴディバジャパン株式会社
- 株式会社小山本家酒造
- 株式会社サイゼリヤ
- サッポロビール株式会社
- 株式会社サナス
- サニーヘルス株式会社
- ザ・バック株式会社
- サミット製油株式会社
- 三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
- 株式会社サンクゼール
- サンダイヤ株式会社
- 株式会社サンドラッグ
- サントリーウエルネス株式会社
- サントリーホールディングス株式会社
- 株式会社三陽商会
- 三洋ライフマテリアル株式会社
- 株式会社サンリオ
- 株式会社ジェイアール東日本企画
- 株式会社JR東日本クロスステーション
- 株式会社J-オイルミルズ
- JA全農
- シオノギヘルスケア株式会社
- シオノケミカル株式会社
- 塩野香料株式会社
- 株式会社資生堂
- シマダヤ株式会社
- 島根県
- 島貿易株式会社
- シムライズ株式会社
- 正栄食品工業株式会社
- 亀田製菓株式会社
- 株式会社島田商会
- 株式会社常光
- 昭和産業株式会社
- 白鳥製菓株式会社
- 株式会社神明きッチン
- 株式会社すかいらくホールディングス
- スギ製菓株式会社
- 株式会社スギ薬局
- 株式会社杉山商店
- 鈴与株式会社
- 住商フーズ株式会社
- スリーエムジャパン株式会社
- 生活協同組合ユーコープ
- 株式会社セイシン企業
- 株式会社世田谷自然食品
- ゼリア商事株式会社
- 全国農業協同組合連合会
- 株式会社ゼンショーホールディングス
- 全薬販売株式会社
- 双日株式会社
- 株式会社そごう・西武
- 曾田香料株式会社
- 第一工業製菓株式会社
- 第一三共ヘルスケア株式会社
- 第一物産株式会社
- 第一屋製パン株式会社
- 大正製紙株式会社
- 株式会社大庄
- 大正製薬株式会社
- 株式会社ダイセル
- 大東力カオ株式会社
- 大日精化工業株式会社
- 株式会社大洋
- 妙中鋳業株式会社
- 株式会社タカキベーカーリー
- 高砂香料工業株式会社
- 株式会社高島屋
- タカナシ乳業株式会社
- 宝酒造株式会社
- 株式会社タツミ商会
- 株式会社田中屋
- 千葉製粉株式会社
- 銚子東洋株式会社
- 蝶理株式会社
- チヨダ株式会社
- D I C 株式会社
- 株式会社DHC
- DKSHジャパン株式会社
- 株式会社ティップネス
- テーブルマーク株式会社
- 株式会社デルソーレ
- 天狗中田産業株式会社
- 株式会社天真堂
- 株式会社ドウシシャ
- 東洋水産株式会社
- 東洋製罐グループホールディングス株式会社
- ドギーマンハヤシ株式会社
- 凸版印刷株式会社
- 株式会社ドトールコーヒー
- 豊通食料株式会社
- 株式会社虎屋
- 鳥越製粉株式会社
- 株式会社永谷園
- 株式会社中村屋
- 株式会社なだ万
- 株式会社ナック
- 日油株式会社
- 株式会社ニチレイ
- 株式会社ニチレイフレッシュ
- 日研フード株式会社
- 日清オイリオグループ株式会社
- 株式会社日清製粉グループ本社
- 日清フーズ株式会社
- 日清丸紅飼料
- 日水製菓株式会社
- 日曹商事株式会社
- ニッタ株式会社
- 新田ゼラチン株式会社
- 株式会社ニッポン
- 日本新薬株式会社
- 日本製紙株式会社
- 日本ハム株式会社
- 日本ビュアフード株式会社
- ニプロ株式会社
- 日本アムウェイ合同会社
- 日本コカ・コーラ株式会社
- 日本食研ホールディングス株式会社
- 日本生活協同組合連合会
- 株式会社日本薬師堂
- 株式会社日本予防医学研究所
- 日本レストランシステム
- 株式会社人形町今半
- 株式会社猫の手
- ネスレ日本株式会社
- ハウス食品株式会社
- パナソニック株式会社
- 株式会社バンダイ
- 東日本旅客鉄道株式会社
- 株式会社ヒガシヤデリカ
- 株式会社ファミリーマート
- 株式会社ファンケル
- 富士食品工業株式会社
- フジッコ株式会社
- フジパンググループ本社
- 富士フイルム株式会社
- 株式会社不二家
- 株式会社富士薬品
- フライスター株式会社
- 株式会社プリチストン
- 株式会社FLAVORWORKS
- ベットライン株式会社
- ホシザキ株式会社
- ボッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
- 株式会社ホリ乳業
- マリンフーズ株式会社
- 丸大食品株式会社
- 株式会社マルハチ村松
- マルハニチロ株式会社
- 丸紅株式会社
- 万田発酵株式会社
- みたけ食品工業株式会社
- 三井化学株式会社
- 三井食品株式会社
- 三井農林株式会社
- 三井物産株式会社
- 株式会社ミツハシ
- 三菱ケミカル株式会社
- 三菱商事株式会社
- ミニストップ株式会社
- ミヤリサン製菓株式会社
- 株式会社武蔵野
- 株式会社明治
- 株式会社麵屋武蔵
- モランボン株式会社
- 森下仁丹株式会社
- 森永製菓株式会社
- 森永乳業株式会社
- 森村商事株式会社
- 株式会社モンテール
- モンデ酒造株式会社
- 株式会社ヤクルト本社
- 株式会社ヤマイチ
- 山崎製パン株式会社
- ヤマサ醤油株式会社
- 株式会社山田養蜂場
- ヤマモリ株式会社
- U H A 味覚糖株式会社
- 株式会社雪国まいたけ
- 横浜役所
- 横浜冷凍株式会社
- 株式会社吉野家ホールディングス
- ライオン株式会社
- 楽天グループ
- 株式会社リードヘルスケア
- 理研ビタミン株式会社
- ロイヤル化粧品株式会社
- 株式会社ローソン
- ロート製薬株式会社
- 株式会社ロック・フィールド
- 株式会社ロッテ
- 株式会社ロフト
- 和弘食品株式会社
- 渡辺ケミカル株式会社
- 綿半トレーディング株式会社

ONLINEを活用して出展効果を高める

ONLINE展示(ifia/HFE eye)

→公式サイトTOPページにランダム表示、各社ページでは出展製品を動画などでPR!

会期中の来場誘致につなげるとともに、都合により会場に来られない方へもアプローチできるよう、2021年に公式WEBサイトを大幅にリニューアルしました。

- ①出展者製品とその説明文を掲載する「ifia/HFE eye」ページを新たに作成、さらに最も多く閲覧されるTOPページ上にもランダムで6社の情報が表示されます。
- ②出展者ページでは「ifia/HFE eye」の内容に加え、資料PDFや動画を掲示することも可能になりました。
- ③WEBサイトの出展者キーワード検索窓からは、来場者が探したい素材がより的確に検索できるようになりました。

→より多くの来場者を自社ブースに呼び込むことが可能に！



ONLINE出展者プレゼンテーション

→会期中に録画したプレゼンテーション動画を会期終了後に公式サイト上で配信!

会期中に実施する出展者プレゼンテーションを録画し、会期終了後に公式サイト上で配信するオプションをご用意しました。会場での出展者プレゼンテーションに加え、会場へ来られない、会期中に聞き逃した方など、より多くの方へ御社製品のPRが可能です。会期中のプレゼンテーション時には聴講者の名刺を、配信終了後には聴講登録した方の情報をお渡しいたしますので、展示会終了後も新規顧客開拓のチャンスがきます。

※ONLINE出展者プレゼンテーションオプション1枠(15分)66,000円(税込)(別途出展者プレゼンテーション料金41,800円(税込)が必要となります)



リモート出展

→タブレット端末を通じて来場者と商談が可能!

展示会に出展はしたいものの会場に来られない場合は、タブレット端末を使用した「リモートブース」をご利用いただけます。

2021年開催時には、新型コロナウイルス感染症の拡大により海外から訪日することができず、韓国の企業がリモートブースに出展し、日本企業と商談を行いました。パンフレットやポスターなどの展示は、郵送していただければ事務局で準備します。

人手が足りない、遠方で直接会場へ行くことが難しい、1日だけしか会場へ行けない、などの理由で会場へ来られなくても出展が可能です！



2022年主催者企画エリア/特別企画

🍴 テーマエリア・コーナー ～注目のテーマでエリアを展開、ターゲットを絞った来場者へ強力アピール～

📍 SDGsエリア

SDGsすなわち「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」において食品産業の担う責任は重大です。ifia/HFEではSDGsを意識した来場者が、自社のSDGs対策を推進するために役立つ素材、技術を見つけ出せるようにSDGsエリアを設置します。近隣のステージではSDGs目標達成に向けた産学官から、セミナー、プレゼンで最新情報を発信します。

※協力(予定):農林水産省、経済産業省

テーマ:SDGsに配慮した原料確保、SDGs目標達成に向けた研究開発

🔍 安全・分析・評価エリア

2021年6月のHACCP完全制度化や、アフターコロナ、withコロナによる新たな生活様式では、さらなる食の安全・品質が求められています。また、機能性表示食品やトクホ、栄養機能食品などの市場が拡大し、サプリメントや健康志向型の食品のニーズが高まる昨今、これらに期待される食品成分の含有量や機能性、より確かなエビデンスなどのニーズも拡大しています。そこで、食品の品質管理に必要な微生物検査や製品価値を確認するために必要な栄養成分分析に加え、機能性成分分析や評価に関する製品・サービスを集めたエリアを展開します。

・衛生管理コーナー

食品製造現場のHACCPをサポートするコーナー

・海外進出応援コーナー

輸出向け検査機関やコンサルなど海外進出をサポートするコーナー

注目の機能性表示食品対応素材コーナー

2015年の制度開始から現在までに4000件を超える規模となった機能性表示食品。エビデンスと実績を積み増す素材から、これから市場を牽引していく新規素材まで、幅広い機能性関与成分となる素材の魅力に迫るコーナー

産学官連携コーナー

大学や研究機関、国、地方自治体、民間企業が連携した取り組みや研究結果を紹介するコーナー

🔗 OEM・製剤化技術エリア

マシプロダクトからパーソナライズへと向かう日本の食の市場において、独自性ある素材・製品を迅速に開発・製造する上で、開発型の企業と特長ある技術・ノウハウ・設備を持ったメーカーとの連携・協力は欠かせません。特に機能性表示食品など、確かなエビデンスと画期的な食品成分や配合商品の開発は急務となってきました。

そこで①原体加工、②製剤化技術、③包装・充填、④OEM・ODMのそれぞれで新たなプロダクトを生み出す受託製造・開発企業が集い、各々が長所とし(得意)、独自性のある(特異)技術を結集した新しいモノづくりにつながるマッチングの場として展開します。

🏃 スポーツ&ライフサポート食エリア

アスリートや日常的に運動する人向けにこれまで蓄積されてきた「スポーツ栄養」の知見を一般食品にも応用することで、性別や各世代の健康課題にアプローチすることが可能です。そこで、いつもの食事で効果的な栄養摂取と運動サポートができる加工食品の開発ヒントに向け、食品や食品素材・原料にスポットをあて、新しい付加価値を生み後押しをできるよう、新たな切り口から食品開発に繋げる場としていきます。

エリア近くでは、スポーツ栄養とサイエンスの専門家による基調講演や出展者プレゼンテーションを同じステージで実施することで出展者と来場者のコミュニティづくりを展開します。

テーマ:疲労回復/パフォーマンスアップ、ヘルスビューティ、eスポーツ、フレイル対策(低栄養対策、骨と関節強化、認知機能向上)

🍎 おいしさ探求エリア

“おいしさ”は味、香り、テクスチャー、見た目などの要素が総合的に作用しますが、減塩や介護・高齢者食、カロリーカットなどさまざまなニーズに対応した食品開発には、この“おいしさ”の数値化がキーとなります。

また、“おいしさ”は時間、温度等の影響により変化しますが、そのおいさを保ち、流通させるためには、食品素材だけでなく容器包装資材、加熱・冷凍機器などが必要不可欠です。

そこで、おいしさを探求するエリアとして、おいしさに関する分析関連やおいさに寄与する関連資材を集めたエリアを展開します。

🍴 特別企画 ～試食イベントエリア～

🍜 食品開発者が集まる ラーメン小路

原材料に焦点を当てたラーメンの試食イベント!

ラーメンを構成する食材である麺、スープ、具材、別添小袋に使用される食品添加物・素材、機能性素材の働きを、食品開発に携わる来場者が、実際に食べて確認できる、原材料に焦点を当てたラーメンの試食イベント「食品開発者が集まる～ラーメン小路」を開催します。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、ラーメン店などの外食店を訪れる機会が減少しており、外食産業は苦戦を強いられている一方、冷凍・チルドラーメン、即席ラーメンの需要は増加傾向にあります。巣籠需要を追い風に、冷凍、チルド、即席ラーメンの麺、つゆ、具材各々の品質向上が顕著な背景には、さまざまな食品素材の活用があります。食品化学新聞社では、加工食品メーカーがラーメンを製造する際に使用する多彩な食品添加物・素材等を10年以上に渡り、食品化学新聞「ラーメン特集」で紹介してきました。そこで、新聞紙面とは違った商品PRの場としてifia/HFE JAPANの試食イベントを展開します。



2021年出展申込企業・スポンサー/団体一覧

- アークレイグループ からだサポート研究所
- 株式会社RDサポート
- ICS-net株式会社
- 秋田比内や株式会社
- 秋田銘醸株式会社
- 旭化成株式会社
- 味の素株式会社
- アmano株式会社
- イズミ食品株式会社
- イズミ貿易株式会社
- Italgel
- 伊那食品工業株式会社
- 井村屋フーズ株式会社
- 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
薬用植物資源研究センター
- 株式会社インテリジェントセンサーテクノロジー
- INHOP株式会社
- 英国FERA Science.,LTD(株式会社セントラル科学貿易)
- エイチビアイ株式会社
- エー・ディー・エム・ジャパン株式会社
- ATP・迅速検査研究会
- 株式会社エクシード
- 株式会社エヌ・ティー・エス
- MSC CO.,LTD.
- エレクトラ株式会社
- 一般社団法人おいしさの科学研究所
- 株式会社OHR流体工学研究所
- 大阪ガス株式会社
- 大阪ガスリキッド株式会社
- オリエンタル酵母工業株式会社
- オリザ油化株式会社
- オルガノフードテック株式会社
- 株式会社化学工業日報社
- 金澤工業株式会社
- 亀田製菓株式会社
- キッコーマン飲料株式会社
- キッコーマン食品株式会社
- 一般財団法人機能水研究振興財団
- 株式会社キミカ
- くらしとバイオプラザ21
- 有限会社ケイ・イー・アイ
- 月刊HACCP(株)鶏卵肉情報センター)
- ゲルハルトジャパン株式会社
- 神戸化成株式会社
- 株式会社コーセーフーズ
- ゴールデンケリーパテント香料株式会社
- コンビ株式会社
- Samyang corporation
- サラヤ株式会社
- 株式会社サンステーションシステムズ
- サンブライト株式会社
- CEM Japan株式会社
- GS1 JAPAN (流通システム開発センター)
- GF OVODRY SPA
- CBC株式会社
- 株式会社CBD
- JNC株式会社
- ジェリータジャパン株式会社
- シグマ アルドリッチ ジャパン合同会社
- 一般財団法人四国産業・技術振興センター
- 昭光通商株式会社
- 信越化学工業株式会社
- 株式会社神鋼環境ソリューション
- 進誠産業株式会社
- 株式会社S'UIMIN
- ゼライス株式会社
- SOBOL株式会社
- 大正製薬株式会社
- Tie2・リンパ・血管研究会
- 太平化学産業株式会社
- 谷神日本株式会社
- ダニスコジャパン(IFFグループ) ※スポンサー
- 辻製油株式会社
- 築野食品工業株式会社
- DSP五協フード&ケミカル株式会社 ※スポンサー
- 株式会社EPメディアイト
- 株式会社ティエラ
- 株式会社デリコ
- 一般財団法人東京顕微鏡院
- 東京石炭商報社/味の21世紀
- 株式会社東洋新薬
- 株式会社東洋発酵
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構
- 内閣府 食品安全委員会
- 長岡香料株式会社
- 長田産業株式会社
- 中野BC株式会社
- 株式会社南山園
- 西巻印刷株式会社
- ニッカブランニング株式会社
- 日祥株式会社
- 株式会社日報化学品法規情報センター
- ニプロ株式会社
- 日本エキス調味料協会
- 公益社団法人日本技術士会 登録食品技術士センター
- 公益財団法人日本健康・栄養食品協会
- 日本香料工業会
- 公益社団法人日本食品衛生協会
- 日本食品化学学会
- 一般社団法人日本食品添加物協会
- 一般財団法人日本食品分析センター
- 一般社団法人日本植物蛋白食品協会
- 株式会社日本食糧新聞社
- 一般社団法人日本惣菜協会
- 一般社団法人日本ブルーベリー協会
- 一般社団法人日本電解水協会
- 日本食品微生物学会
- 一般社団法人日本分析機器工業会
- 公益社団法人日本べんとう振興協会
- 公益社団法人日本輸入食品安全推進協会
- 日本ラクトフェリン学会
- 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
食品研究部門
- 株式会社野口医学研究所
- Bio-Synectics, Inc
- 株式会社ピー・エイチ・ワークス
- 株式会社樋口商会
- 微酸性電解水協議会
- 備前化成株式会社
- 株式会社ファスマック
- ファンクショナルフード学会
- フジメディカル出版
- フタムラ化学株式会社
- FUTURENAUT株式会社
- ProDigest
- 株式会社ボニト食品
- マリン・サイエンス株式会社
- 丸善食品工業株式会社
- 株式会社みずコーポレーション
- 三井製糖株式会社
- ミヨシ油脂株式会社
- 株式会社武蔵野
- メディエンス株式会社
- 森下仁丹株式会社
- ヤマサ醤油株式会社
- ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストング株式会社
- 横浜油脂工業株式会社
- 株式会社吉村
- リビングテクノロジー株式会社
- 株式会社龍泉堂
- 株式会社ロゼッタ

2021年後援・協賛団体一覧

- 後援機関:厚生労働省/農林水産省/経済産業省/消費者庁/内閣府食品安全委員会/独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)/アメリカ大使館/駐日欧州連合代表部/中国食品添加物協会/中国保健協会/中国農業部農業貿易促進センター/韓国食品産業協会(順不同)
- 後援団体:IFTジャパンセクション/一般財団法人医療経済研究/社会保険福祉協会/公益財団法人川崎市スポーツ協会/一般財団法人食品産業センター/一般社団法人全日本コーヒー協会/公益 財団法人日本健康・栄養食品協会/公益社団法人日本栄養・食糧学会/日本香料協会/日本香料工業会/一般社団法人日本 食品安全協会/公益社団法人日本食品衛生協会/日本食品化学学会/一般財団法人日本食品分析センター/公益社団法人 日本通信販売協会/公益社団法人日本輸入食品安全推進協会/公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会/一般社団法人全国スーパーマーケット協会/日本カラムール工業会/一般社団法人日本食品添加物協会/一般社団法人ハラル・ジャパン協会(順不同)
- 協賛団体:AOAC INTERNATIONAL 日本セクション/一般社団法人オプティマ・フーズ研究会/甘草工業懇話会/一般社団法人国際栄養食品協会/一般社団法人食感性コミュニケーションズ/ステビア工業会/精糖工業会/一般社団法人全国清涼飲料連合会/全国めん類衛生技術センター/特定非営利活動法人全日本健康自然食品協会/全日本スパイス協会/天然色 素三色会/一般財団法人東京顕微鏡院/日本うま味 調味料協会/日本エキス調味料協会/日本介護食品協議会/日本かんすい工業会/日本酵素協会/公益社団法人日本技術 士会 登録 食品技術士センター/一般社団法人日本健康食品規格協会/日本酵素協会/公益社団法人日本食品衛生学会/日本食品微生物学会/一般社団法人日本植物蛋白食品協会/一般社団法人日本惣菜協会/一般社団法人日本即席食品工業協会/公益財団法人日本適合性認定協会/一般社団法人日本乳業協会/公益社団法人日本べんとう振興協会/日本マイコトキシ学会/日本ラクトフェリン学会/公益社団法人日本冷凍空調学会/一般社団法人日本電解 水協会/微酸性電解水協議会/英国FERA Science/一般財団法人機能水研究振興財団/一般社団法人食品安全検定協会/公益財団法人ニッポンハム食の未来財団/日本マーガリン工業会/国立研究開発法人 農研機構食品研究部門(順不同)

1. 会期

2022年5月18日(水)～5月20日(金)

ただし、会場の都合および天変地変、疫病、交通機関の障害、ストライキその他やむを得ない事情により変更または中止する場合があります。

2. 会場

東京ビッグサイト 西1・2ホール

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

3. 主催

【主催】株式会社食品化学新聞社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル2F

TEL:03-3238-7520 (ifa/HFE JAPAN事務局)

FAX:03-3238-7898

4. 出展料金

◆スペース小間 ¥394,900(税込) / 1小間・9㎡

※壁面パネル等の基礎装飾は含まれません。

※幹線工事費・電気使用料金は含まれません。

◆パッケージ小間 ¥528,000(税込) / 1小間・9㎡(基本装飾込み)

料金に含まれるもの(1小間当り): 壁面パネル、和英社名板(1枚)、カーペット、受付テーブル1台、折りたたみ椅子2脚、スポットライト3灯、800Wコンセント1ヶ、ゴミ箱1ヶ、貴名受け1ヶ、期間中の小間内清掃

※電気使用料金(1kw)が含まれます。

◆角小間料金 1角につき ¥22,000(税込)増し

◆ミニブース ¥220,000(税込) / パネル用壁面+展示台

料金に含まれるもの: 壁面パネル、和英社名板(1枚)、展示台1台、折りたたみ椅子1脚、800Wコンセント1ヶ、スポットライト1灯、貴名受け1ヶ、期間中の小間内清掃

※電気使用料金(1kw)が含まれます。

※オプションについては別ページをご参照ください。

5. プレゼンテーション料

◆出展者プレゼンテーション ¥41,800(税込) / 1セッション(15分)

料金に含まれるもの: プロジェクター、スクリーン、PC、ポインター、マイクの使用

会場: 展示会場内 60席(予定)

*日時の割当は事務局にて調整させていただきます。申込書受領後の参加取消の場合は、全額を取消料として申し受けますのでご了承ください。

*連続で行う場合は4セッション(60分)を上限とさせていただきます。

*受付でお預かりした聴講者の名刺などにつきましてはプレゼン終了後に演者にお渡しいたします。(聴講者情報は各企業の個人情報取扱方針の下、適切に管理してください。)

6. 出展申込み

(A)申込み期間: 2022年2月15日(火) まで

出展申込期間中であっても、申込み小間数が予定小間数に達した場合は、申込みを締切の場合がございます。

(B)申込み方法

本出展規定の内容をご確認・ご了承いただきました上、出展申込書に必要事項を記入し事務局にお申込みください。なお、出展申込書は、出展者において正当な権限ある者によって作成されたものとみなします。

(C)申込み小間位置

小間位置につきましては、申込みの順に応じて、各出展者のご希望の位置を仮決定させていただきますが、会場の都合や企画内容あるいは出展申込の状況によって、事務局側で会場レイアウトを調整することがございますので、最終レイアウト決定時に出展者に小間位置の移動をお願いすることがあります。

(D)申込みの決定

事務局が出展申込書を受領したと同時に効力が発生します。なお主催者は、出展の申込みが適当でないと判断した場合に出展をお断りする場合があります。また、申込書受領時に判明していなかった事実が事後に判明し、出展の申込みが適当でないと判断される場合にも、遡って出展を取り消すことがあります。

(E)申込みにかかる情報の取り扱い

出展申込みに際し、出展者が主催者に提供した情報は、原則として、主催者が本展を円滑に運営するため、及び次年度以降の本展の開催案内等を行う目的のみに使用いたします。

(F)出展者における情報の取り扱い

出展者が、各小間内又はプレゼンテーションの機会に取得した情報は出展者の責任において管理するものとし、主催者は、かかる管理を怠ったことに基づく損害及びこれに関連する一切の損害について、責任を負いません。

7. 出展料金支払いスケジュール

1回目支払期日: 出展申込みの翌月末まで / 出展料金の50%

2回目支払期日: 2022年3月31日(木) 開催前々月末 / 出展料金残金全額(出展料金の50%)

*申込書受領後1週間以内に請求書を発行いたします。同書に記載された期日が「1回目支払期日」となります。

◆出展申込みの時期により、1回目支払期日が、2回目支払期日以降の日となってしまう場合、出展料金全額をお支払いください。

◆指定口座へのお振込をお願いします。手形によるお支払は、お受けできませんのでご了承ください。

◆振込手数料は、申込み者負担とさせていただきます。

8. 出展申込後の変更・取消

(A)出展者が、出展申込みを終えた後、出展内容を変更する場合、上記4及び5記載の各料金をもとに、その差額を請求させていただきます。ただし、主催者が、変更箇所が軽微なものであると認めた場合には、協議を行う場合がございます。

(B)出展者が、出展申込みを終えた後、自己の都合で出展を取消する場合、次のとおり取消料を申し受けます。

①申込日から開催日の6カ月前まで・・・出展料の15%

②開催日の6カ月前以降2カ月前以前・・・出展料の50%

③開催日の2カ月前以降・・・出展料の全額

※なお、上記①・②・③の該当判断は、出展者からの出展取消しの書面による意思表示を、主催者が受領した時点をもって判断するものとします。

※小間種類をパッケージ小間からスペース小間へ変更した場合については、開催日の4カ月前までは取消料が発生しません。4カ月前から2回目支払い期日までの間につきましては差額の50%、2回目支払い期日以降につきましては差額全額を取消料として申し受けます。

9. スペースの転貸等の禁止

出展者は、主催者から割り当てられた小間を主催者の承諾なしに転貸、交換、譲渡、又は第三者のために担保に供することはできません。かかる行為が判明した場合には、主催者は、当該出展者及び出展者から権利を譲り受けた者の出展を取り消すことができ、取消時点において支払済みの出展料は、返還いたしません。

10. 共同出展の取扱い

2人以上の出展者が共同で出展を申込むことができます。この場合は、1者が代表して出展を申込み、出展料の支払等請求手続きを行ってください。ただし展示会としては共同出展者全者を出展者としますので、チラシやウェブなどの出展者紹介は全て、企業、団体個別に行うことができます。詳細については、事務局までご相談ください。

11. 搬入と搬出

- (A)展示物の会場への搬入期間及び搬出期間などについては、後日、主催者から「展示規則・運営要領」により通知します。
- (B)会期中は、主催者の承認なしに出展者が小間内装飾や大型展示物の搬入及び撤去を行うことはできません。
- (C)小間内の設備は、開催初日午前10時までに整備し、展示を完了してください。空箱・残材等は同時に撤去してください。
- (D)出展者は、出展品の撤去及び小間内の原状回復を開催最終日の午後9時までに完了してください。同期日を過ぎて、小間内及び割当てられた保管場所等に残置された動産等については、出展者が所有権を放棄したものとし、主催者が撤去いたします。この場合、撤去にあたり費用が生じた場合には、当該出展者のご負担となり、当該費用は、主催者又は主催者が撤去を依頼した業者により見積もられた金額となります。

12. 印刷物と宣伝行為

- (A)主催者は本展において、出展者が作成・持参する印刷物以外の印刷物について、著作権を有します。
- (B)主催者は、印刷物の作成にあたり十分留意しますが、掲載情報に誤りや脱落等があった場合は、別途手段での訂正の努力をします。
- (C)出展者がカタログ等の印刷物を配布、設置、展示する場合は、各出展者が割り当てられた小間内において行うものとし、原則的に他の場所においてこれを行うことはできません。なお、出展者プレゼンテーション、セミナー、企画コーナーなどにおいては主催者の判断により配布・設置が可能な場合があります。主催者に別途お問合せ下さい。
- (D)出展者が本展に印刷物を持参して配布、設置、展示を行う場合、出展者は、当該印刷物において、他者の知的財産権その他の権利を侵害しないよう十分に注意する義務を負います。なお、主催者は、出展者が本展に持参して配布、設置、展示を行った印刷物が、他者の権利を侵害した場合、その損害を賠償する責任を一切負いません。
- (E)出展者は、主催者が本展のために行う印刷物の配布、展示について、知的財産権、肖像権、商標権その他の権利を行使しないことを約束します。ただし、主催者が、本展を開催、運営するために利用したものでない場合は、この限りではありません。
- (F)本展示会主旨と直接関係のない印刷物を配布・宣伝を行うことはできません。

13. 会期中の安全と補償

- (A)主催者は、会期中の来場者及び出展者の安全を第一に考え、展示会の中止を含む適切な処置を行うことができます。会期中中に安全上の理由からやむをえず中止する際には出展料の返却はいたしません。
- (B)出展者及びその代理者が他社の小間や主催者の設備、または展示会場の設備及び人身等に損害を与えた場合は、その補償は出展者の責任において行うものとし、主催者は一切責任を負いません。

14. 出展品の管理と免責

主催者は準備から撤去までの全期間を通じ、警備保障会社と契約して会場の管理にあたりますが、展示品の損害、滅失、盗難に関する責任は負いませんので各出展者で管理願います。

15. 保険

- (A)出展者は、会場への物品搬入開始から撤去終了までの期間、必要と思われるものについて各自各種の保険に加入してください。
- (B)主催者は展示会開催全体の運営にあたり、不測の事故、傷病などに対応した保険に加入いたしますが、保険契約上、保険対応可能な保険事故は限られておりますので、出展者が第三者に対して賠償責任を負う場合等については主催者側の保険で対応が不可能になります。出展者におかれましては、(A)記載の、各種保険への加入をお願いいたします。

16. 出展者による違反行為等

- (A)出展者が「展示規則・運営要領」の規定等に違反した場合は、主催者はその出展者の出展をお断りし、出展者の出展申込を一方的に取り消すことがあります。この場合、出展者が確保していた展示スペースは主催者が処分することができます。また、出展料については返却する義務を負いません。
- (B)出展者が「装飾規定」に違反した場合は、速やかに修正をしていただきます。また、その修正作業に伴い発生した費用については、各出展者にてご負担いただきます。

17. 展示会の中止等

- (A)天変地変、疫病、交通機関の障害、ストライキ、戦争、内乱、テロその他主催者の責めによらない事情で展示会が開催できない時は、主催者は展示会を中止することができます。ただし、主催者は出展者の負担を抑えるために、中止決定の判断を出来る限り早く行うよう情報収集などに努めます。
- (B)(A)に定める事由によって、展示会が中止となった場合、各出展者の出展料については、各出展者の出展料の総額に下記割合を乗じた金額を各出展者に返却いたします。

開催日1ヵ月前以前・・・出展料総額の60％
開催日1ヵ月前～2週間前・・・出展料総額の40％
開催日2週間前～開催期日・・・出展料総額の0％

※開催期日に近づくにつれ、開催のための経費等を支出していることから、上記のとおりといたしております。予めご了承ください。

18. その他

- (A)展示品や小間の保守及び清掃は、出展者の責任で行ってください。
- (B)小間内又はプレゼンテーションの機会における、展示品の撮影、写真、動画の撮影、録音等の可否の許可は、当該出展者の責任で行ってください。
- (D)主催者と出展者、来場者、関係者との間で解決できない事項が発生した場合、主催者所在地の裁判所に裁定を委ねる場合があります。
- (E)展示会の運営詳細は後日発行される「展示規則・運営要項」及び出展者説明会によってお知らせします。

出展料金 ※全て税込み価格

スペース小間

展示スペースのみ
▶ **¥394,900**
／1小間(3×3m)

角小間

1角につき
▶ **¥22,000**
増し

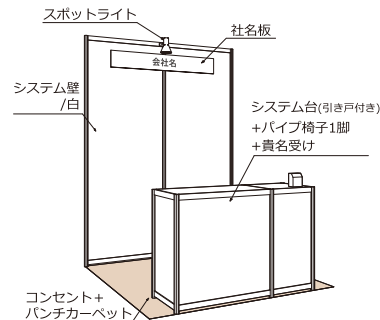
ミニブース

ミニブース装飾
▶ **¥220,000**

ミニブース小間料金に含まれるもの

- 期間中のブース内清掃
- カーペット
- 和文社名板
- 展示台1台 (W1485mm×D495mm×H1020mm)
- 椅子1脚
- 貴名受け1個
- LEDスポットライト1灯
- バックパネル (W1980mm×H2700mm)
- 100V/800wコンセント1ヶ (電気使用量含む)

※ポスター、パネル製作は含まれておりません。



パッケージ小間 (1小間の場合)

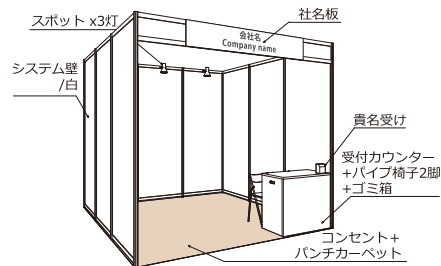
展示スペース+基本装飾

▶ **¥528,000**

／1小間(3×3m)

パッケージ小間料金に含まれるもの

- 展示スペース
- 和英社名板 (レッド/ブルー/ネイビーブルー/ライトグレー/シロ)
- カーペット (レッド/ブルー/グリーン/オレンジ/グレー)
- サイド・バックパネル (システム寸法: W2970mm×D2970mm×H2700mm)
- 100V/800Wコンセント1個(電気使用量含む)
- 貴名受け1個
- 受付カウンター1台
- 椅子2脚
- ゴミ箱1個
- スポットライト3灯
- 期間中の小間内清掃



パッケージ小間・装飾オプション

パッケージ小間料金にプラス

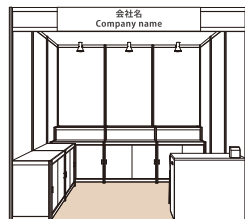
▶ **¥77,000**

パッケージ小間に追加されるもの

- 展示台
- LED社名板



【オプションA-1】



【オプションB-1】

パッケージ小間料金にプラス

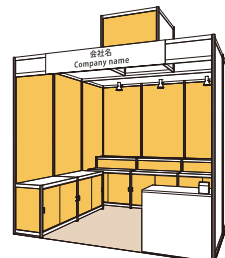
▶ **¥110,000**

パッケージ小間に追加されるもの

- 展示台
- LED社名板
- 上部造作タワー
- 壁面パネルのカラー選択可能



【オプションA-2】



【オプションB-2】

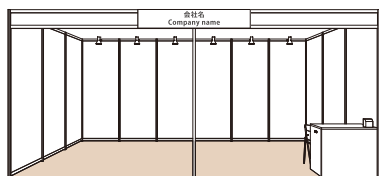
パッケージ小間 (2小間の場合)

展示スペース+基本装飾

▶ **¥1,034,000** / 2小間(3×6m)

パッケージ小間料金に含まれるもの(※1小間パッケージに追加となるもの)

- 100V/800Wコンセント1個(合計2個)
- スポットライト3灯(合計6灯)



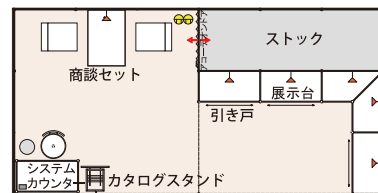
セミデザイン小間

展示スペース+装飾

▶ **¥1,276,000** / 2小間(3×6m)

セミデザイン小間料金に含まれるもの(※パッケージ小間に追加して)

- システム展示台
- LED社名板
- カタログスタンド
- ストックルーム
- 商談セット
- 壁面パネルのカラー選択可能



リモートブース

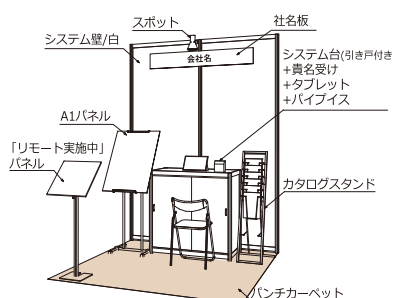
展示スペース+装飾
+リモート出展オプション

リモートブースに含まれるもの

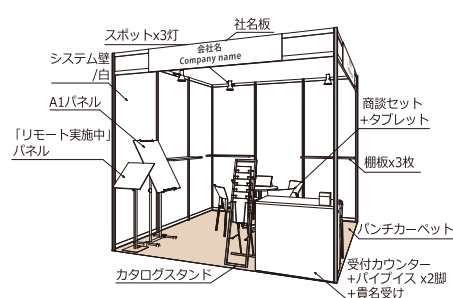
展示スペース、図に記載の装飾に加え、

- インターネット環境設定
- タブレット+セットアップ料金
- 出展サポート(事前対応・設置撤去対応)

▶ **¥495,000** / ミニブース(2×2m)



▶ **¥724,900** / 1小間(3×3m)



▶ 出展者プレゼンテーション 特設会場

潜在顧客の名刺を効率よく獲得できる強力な PR 手段。来場パンフレット、公式 WEB サイト、メール配信等で事前告知します。当日のプレゼンテーションを録画し、会期終了後に公式 WEB サイト上で配信するオプションをご利用いただくと、会期後も新規顧客獲得へつなげることが可能です。

講演時間	15分/1セッション	収容人数	60名
参加費	¥41,800 / 1セッション		
料金に含まれるもの	プロジェクター、PC、スクリーン、マイク		
ONLINEオプション料金	¥66,000 / 1セッション		
料金に含まれるもの	動画撮影・編集、配信(1カ月間を予定)		

※最長4セッション連続(60分)まで。

▶ プライベートセミナー

特定のお客様をご招待し、セミナーや技術相談会の開催が可能。ダイレクトメール、公式 WEB サイト、メール配信等で事前告知します。

ifia/HFE JAPAN 内で自社セミナーを実施することで、より幅広い聴講者を得ることが可能となります。

公演時間	3時間(準備・撤去含む)	収容人数	50名
参加費	¥407,000		
料金に含まれるもの	プロジェクター、PC、スクリーン、マイク、ポインター、演説台、司会者台、テーブル、パイプ椅子、会場前看板		

▶ 共同手洗い場

会場内に共有の手洗い場を設置します。試飲・試食を提供する場合には自社ブース内に手洗い場の設置が必要となりますが、共有の手洗い場をご利用いただくと、自社ブース内に設置しなくても試飲・試食の提供が可能です。

※器具を使用した調理等を除く

使用料金	¥22,000
設備	手洗い設備、消毒装置

▶ 特別企画「開発者が集まる ラーメン小路」

特別企画エリアの出展形式は ミニブース特別仕様となり、エリア内に共同の手洗い場、調理場を設置します。またエリア内セミナー会場では関連セッションを実施予定で出展者プレゼンテーション1枠もセットになっています。

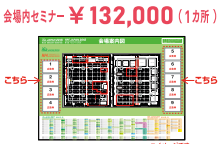
※詳細は特別企画チラシをご参照ください

麺向け素材	¥330,000 / 1ブース
スープ向け素材	¥242,000 / 1ブース
かやく・別添小袋・機能性素材等	¥220,000 / 1ブース

※調理加工の程度の差により料金設定を行っています。

▶ スポンサーシッププラン

会期前から会期中まで、来場ターゲット層への PR 活動を強力にバックアップするセールス&マーケティングツールをぜひご活用ください。下記以外にも、吊り下げバナーなどさまざまなプランがありますので、詳細は事務局までお問い合わせください。

展示会場受付看板	誘導サイン	VIPラウンジ壁面	会場全体MAP広告	メールDM広告	会場入り口・会場内セミナー看板
¥220,000 (1カ所) ※限定2社	¥44,000 (1カ所)	¥66,000 (1カ所)	¥55,000 (小サイズ1カ所) ¥165,000 (大サイズ1カ所)	¥110,000 (1配信)	会場入り口 ¥165,000 (1カ所) 会場内セミナー ¥132,000 (1カ所)
					

▶ 出展申込期日 (小間位置の決定と正式手続き)

2022年2月15日(火)まで

※但し、小間が埋まり次第締め切らせて頂きます。

早期申込み割引実施中!!

8月31日(火)までに出展申込をされた場合、小間料金

5%割引適用

※角小間料金は含まれません。

▶ 開催までのスケジュール

2022年2月15日(火)	出展申込締切
2022年2月中旬	出展者説明会
2022年3月～	各種申請書類の提供開始
2022年5月16日(月)～17日(火)	搬入・設営
2022年5月18日(水)～20日(金)	展示会会期 (20日 搬出・撤去)

▶ お申込み方法

別ページの『出展規約』をご確認の上、『出展申込書』に必要事項を記入し、食品化学新聞社ifia/HFE JAPAN事務局までご送付ください。
※必ず、社印および担当印を捺印の上、FAXまたはメールにてお送りください。

《お問い合わせ先》

ifia/HFE JAPAN事務局 (食品化学新聞社内) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-8 昭文館ビル

TEL:03-3238-7520 / FAX:03-3238-7898 / E-mail:ifia@foodchemicalnews.co.jp

主催:食品化学新聞社は添加物や健康素材の最新情報を発信しております。